授業科目名・形態	社会福祉概論Ⅰ　講義	必修・選択の別	選択※	単位数	2
科目担当者氏名	平林朋子	実務経験の有無	有	開講期	1年前期
科目ナンバリング	C2-1002npmhtR				※看護学科必修

【授業の主題】

本講義では「社会福祉」とは何であるのか、その基本的な考え方を様々な方向から学んでいく。福祉系の学生のみならず、看護系の学生にとっても自らがフィールドとしていく現場を見るときに必要な考え方を理解し、自分たちが生きている社会の中にある諸問題を、どう捉えていくか考える基礎となる理論を理解することを主題とする。

【到達目標】

1.社会福祉形成の歴史を通し、その社会的意義を理解する。
2.社会福祉の視点を通して現代の諸問題を理解する。
3.社会福祉の政策の基本的考え方を理解する。

【授業計画・内容】

第1回　オリエンテーション　社会福祉の原理
第2回　社会福祉の歴史を学ぶ視点　欧米の社会福祉の歴史的展開①
第3回　欧米の社会福祉の歴史的展開②
第4回　日本の社会福祉の歴史的展開
第5回　社会福祉の思想・哲学
第6回　社会福祉の理論
第7回　社会福祉の論点
第8回　社会福祉の対象とニーズ
第9回　現代における社会問題①
第10回　現代における社会問題②　社会問題の構造的背景
第11回　福祉政策とは何か
第12回　福祉政策において重要な概念・理念
第13回　保健医療政策
第14回　教育・住宅政策
第15回　労働・災害政策　まとめ

【授業実施方法】

講義形式とし、講義の最後に「リアクションペーパー」を作成し、提出する。

【事前・事後学習】

・教科書の講義内容に関する部分を読み、不明点を調べる等、事前学習を2時間以上行うこと
・講義内容を踏まえ、復習・考えの整理を毎回2時間以上行うこと。

【主な関連する科目】

「社会保障論Ⅰ」「社会保障論Ⅱ」「貧困に対する支援」

【教科書等】

日本ソーシャルワーク教育学校連盟編集『社会福祉の原理と政策』中央法規、2021年

【参考文献】

講義内で都度紹介する。

【成績評価方法】

筆記試験　80%　リアクションペーパー　15%　講義への取り組み　5%

【実務経験及び実務を活かした授業内容】

医療ソーシャルワーカーとして長年、医療の現場で働いてきた経験を通し、何故、社会福祉を理解することが重要であるのかを自分の体験を通した実例をあげながら福祉・看護系共に理解できるよう伝えていく。

【学生へのメッセージ】

この講義は、対人援助の職を目指す皆さんにとって、その思想・考え方の基礎になるものです。対人援助職はただ単に「親切な人」がなれるものではありません。そこには沢山のジレンマや困難があります。私たちが専門職として働くためにはゆるぎない根幹が必要です。この講義では皆さんの根幹の 1 つになる考え方を学んでいきたいと思います。